



July
2024

7



組合だより No.171

クローズアップ
Closeup

- ① 新規就農者紹介
- ② 夏期地区別農事組合懇談会
- ③ 共励会表彰



新規就農者激励会



激励状授与 & 施設見学



6月27日、新規就農者激励会が開催されました。

激励会では安田組合長より激励の言葉が新規就農者へ送られました。新規就農者の2名は農協役員を前に終始緊張した様子でしたが、激励状を受け取り、自己紹介と今後の意気込みを力強く述べていました。激励会終了後はJA施設見学として、

【選果場・澱粉工場・麦乾工場】を訪れ、説明を受けました。

新規就農者にインタビュー 【①地区 ②趣味・特技 ③今後の意気込み】



よしだ りょうま
吉田 遼馬さん (23)

☆経営主：吉田 敬貴さん

- ① 東野地区
- ② ゲーム
- ③ わからないことばかりなので、色々勉強をして1人前になれるように頑張ります！



みしな ゆうた
三品 悠太さん (20)

☆経営主：三品 孝一さん

- ① 萱野地区
- ② バレーボール
- ③ 精一杯頑張ります！
宜しくお願ひします！！

夏期農事組合地区別懇談会



令和6年度 夏期農事組合地区別懇談会を、7月9日～11日にわたり開催しました。

いよいよ迫る収穫期を目前に、各地区にて様々な議題を基に懇談会が開催されました。

議題として、「麦乾大豆将来ビジョンの概要について」「令和6年度麦乾工場操業について」「令和6年度澱原馬鈴薯取扱要領

(案) について」「麦・大豆生産技術向上事業について」「個別輪作協議の取り進めについて」「令和6年度農事組合地域協議の開催について」「クミカン極度額保証の次期更新にあたっての対応について」の7項目、話題提供として早取農菜の取扱状況などについて提案致しました。

麦乾大豆将来ビジョンでは、麦乾ビジョンとして工場の円滑な操業にむけて、昨今の労働力不足を鑑みた操業人員の省力化や施設改修についての説明、大豆ビジョンとして、現状の営農類型に大豆等を取り入れ、更に持続可能な輪作体系を目標に麦乾工場を大豆兼用施設に改修し円滑な操業体制の構築についての説明がありました。関連議題として個別輪作協議の取り進めについても説明がなされ、

将来の小清水町農業を見据えた協議が行われました。その他、第31回JA北海道大会に向けた農事組合地域協議の説明や報告事項としてATM増設やコンビニATMの有料化について説明がされました。各種議題を基に活発な意見交換が行われ、持続可能な小清水農業に向けての意思疎通がしっかり図られました。

懇談会開催にあたり組合員皆様のご協力、ありがとうございました。

日時	会場	対象地区	対象者	出席者	出席率
7月9日 (火)	上徳共和住民センター	上徳 共和 共和3	31	14	45.2%
	水上住民センター	水上	19	10	52.6%
	泉住民センター	泉	19	11	57.9%
	美和住民センター	美和	17	5	29.4%
7月10日 (水)	神浦住民センター	神浦	14	10	71.4%
	止別公民館	止別西 止別東 止別中央	37	11	29.7%
	萱野会館	萱野	16	12	75.0%
7月11日 (木)	中斗美住民センター	北斗3 中里美和 中里2 美和中央	41	28	68.3%
	旭4会館	旭	21	7	33.3%
	浜小清水公民館	浜小清水 北斗 倉米	29	12	41.4%
	旭野住民センター	東野	34	20	58.8%
合計			278	140	50.4%

第1回でん粉原料用馬鈴しょ栽培共励会 北海道澱粉工業協会 常勤理事賞 受賞 上徳地区 坂東幸男氏

令和6年6月6日(木)にANAクラウンプラザホテル札幌にて表彰式が執り行われ、3年連続10aあたり収量5,000kgという安定した収量成績を収め、「北海道澱粉工業協会常勤理事賞」を受賞された上徳地区の坂東幸男・由美子ご夫妻が出席されました。受賞者の坂東さんに心からお祝いを申し上げます。



でん粉原料用馬鈴しょ共励会とは

でん粉原料用馬鈴薯の需給実態について、作付面積は徐々に減少しており、近年では気象変動によって収量とでん粉歩留まりの低下が顕著になっている。でん粉ユーザーからは安定供給求める声が上がっているものの、販売を制限せざるを得ない状況となっている。でん粉原料用馬鈴薯全体の収量向上・安定栽培を実現するべく、他の範となる生産実績の生産農家(生産組織を含む)を表彰し、その優良事例を幅広く紹介することででん粉原料用馬鈴薯の増産と生産性向上を目指すもの。

第52回全国豆類経営改善共励会 大豆家族経営の部 農林水産大臣賞 受賞 共和地区 臼井富高氏

全国豆類経営改善共励会とは

食料・農業・農村基本計画に基づき、食料自給率の向上を図る上で重要とされる豆類の生産を拡大するため、収量・品質向上による所得や需要に見合った生産、加工による付加価値化などの取り組み等を推進し、国際的な穀物需給の動向や国の行う生産・流通・消費対策を踏まえた商品性の高い豆類生産の定着を図る。受賞は特に経営改善の面から先進的ではほかの範となる経営体および生産集団を表彰・その成果を幅広く紹介するもの。

令和6年6月14日(金)に明治記念館にて表彰式が執り行われ、令和6年産大豆の10a当たり収量420kgの高収量を実現し、最高賞の「農林水産大臣賞」を受賞された共和地区の臼井富高・希ご夫妻が出席されました。受賞者の臼井さんに心からお祝いを申し上げます。



フレミズミニバレー大会

を開催しました！

6月5日、小清水町トレーニングセンターにて、第18回フレミズミニバレー大会を開催。安田組合長に挨拶を頂き、JA新人職員と組合員課職員も参加し4チーム総当たりで試合を行いました。白熱した試合展開に参加者はクタクタになりながらも汗を流し盛り上りました。

ミニバレー終了後はふれあいセンターに会場を移し、役員が考えたミニゲームやビンゴ大会で懇親を深めました。



スキルアップまんまる

を開催しました！

6月21日、スキルアップまんまるバス研修を開催しました。北見市にある緑のセンター視察、続いて北見ハッカ記念館にてハンドクリーム作り体験や蒸留館見学などを行いました。

緑のセンターでは、ヤシ類、ゴム類などの熱帯植物、柑橘類などの温帯・亜熱帯植物を説明を受けながら視察を行い、北見ハッカ記念館ではスタッフの丁寧なご指導を受けながら和ハッカを使ったハンドクリーム作り体験を行うなど、バス研修を通じて貴重な体験ができました。



北見市緑のセンター



JAこしみず 女性部 活動紹介

フレミズ教室

を開催しました！

6月24日、弟子屈町にて屈斜路ecoツアーズのカヌー体験、硫黄山の視察を行いました。あいにくの雨でしたが、カルデラ湖として世界第2位の湖である屈斜路湖から釧路川までを景色を眺めながらカヌー体験を行いました☆カヌー体験後はみんなで湖にてティータイム。広大な湖を前に心が癒される、とても素敵な体験ができました。



フレミズHMC交流会

を開催しました！

6月25日、フレミズ、HMC2グループの交流会を行いました。アグリハートセンターにて恒例の豆腐、小清水町産小麦を使ったパンやピザ生地などを協力しながら調理。加工品作りを通じて交流を深めました。





入組5年目までの若手JA職員と青年部員との交流会をトリム公園で行いました。

6/11 部員職員交流会



美津斜網ブロックの青年部が集まりモルック大会を開催！懇親会も開催し交流を深めました☆

6/19 美津斜網ブロック交流会



6/26～28に農水省職員が小清水町を訪れ、農作業体験や施設見学、意見交換を実施しました。

6/26 農水省ファームステイ

JAこしみず 青年部 活動紹介



中学1年生へ作物の生育について及び馬鈴薯の植付について講義を行いました。

6/4 中学校講義



小学校4年生を対象にアスパラの収穫体験を行いました。みんな楽しんでくれたかな☆

6/7 小学生アスパラ収穫体験



中学1年生と馬鈴薯の植付体験、かぼちゃの植付体験を行いました。秋が楽しみです☆

6/10 中学生馬鈴薯植付体験



第51回青年部ソフトボール大会を開催！どの試合も白熱した大会でした☆

6/11 青年部ソフトボール大会



「JAこしみず青年部」の想いがつまった地域の味がするビール。

小清水町の小麦はオホーツクでも高評価の品質を誇ります。
小麦のまろやかな味とコラー示したのは交流の深いJAにうわで育てた地産です。その相橋ビールが豊かに香る一杯。
つくりにこだわった生産者のビール。
2022年完成です。

cosimiz BEER 取扱店 (385円<税込>/1本)

【小清水町】エーコープこしみず/道の駅はなやか
セブンイレブン
【函館】コープエンフォー各店
【北海道 北広島市】ホクレンくるるの社

cosimiz
BEER WHITE ALE

JAこしみず青年部の想い

「クラフトビールを売る」のではなく「小清水町を知ってもらう」事を目的としています。

小清水町を知ってもらうことで小清水町に人を呼び込み基幹産業である農業を発展させたい。

農業を知ってもらうことで北海道の農業サポーターを増やし、未来の農業を守りたい。



デザインに込めた想い

「小清水らしさ」を伝えたい。
小清水町の農業と観光を結びたい。
物にはない。

有数の産地「小麦」と小清水町の農業「馬鈴薯」をデザインに込めた。人は知りたくて来ると言いはじまりました。

文字は地域の歴史、コミュニケーション、こしみずを意味する「KO」ではなく「CO」としました。



麦類種子採種組合



令和6年7月4日 抜取り講習会を実施



麦類種子採種 抜取り講習会

J Akoshimizu

令和6年7月4日(木)に種子麦圃場にて抜取り講習会が行われました。採種組合では毎年この時期に種子麦の抜取り講習会を行っており、網走農業改良普及センターの職員の指導のもと、穂の形状が他と異なっているもの・周囲の株と比べて明らかに丈が長い株・病虫害の疑いのある株等を抜き取り対象とし、広大な圃場を歩いて疑わしい株を抜き取ります。

採種組合では抜取り講習会の他に、秋小麦と春小麦でそれぞれ年に2回ずつ圃場審査を実施し、病害・雑草・生育状況・圃場環境等の審査に合格した麦のみが種子として出荷されます。毎年の徹底された圃場管理により安全な種子生産に努めています。



本年は5月時点でヒグマの目撃が多発しており、6月7日(金)に「緊急ヒグマ対策講習会」が開催されました。屋外で作業する際は、ご自身やご家族の安全のためにも十分注意しましょう。

ヒグマに出会わないために意識すること

音を出す

ヒグマは人気のない時間帯・場所で活動します。人間が居ることをヒグマに知らせるために、ラジオを流す・手をたたく・会話をする・熊鈴を使用するなど音を出すことが効果的です。

ヒグマの足跡や糞に近づかない

足跡や糞がある場合はその周辺にヒグマが居る可能性があるため、痕跡に近づくのは危険です。

ごみの放置は危険！

生ごみはヒグマの食べ物になる可能性があります。“決められた曜日に出す” “不用意に屋外へ放置しない”等に心がけましょう。

できる限り戸締りを

建物内や倉庫・ハウスにヒグマが入り込む可能性があります。夜間や長時間不在となる場合は戸締りすることを推奨します。



万が一ヒグマに出会ってしまったら

走らずゆっくり離れて

ヒグマは走るものを本能的に追いかけます。ヒグマの目ではなく鼻先を見るイメージで、姿が見えなくなる距離までゆっくり後退し、建物や車内に避難しましょう。

大声・大きな音を出さない

近距離で遭遇した場合、人間と同じくヒグマもビックリしています。興奮しているヒグマに対し、大きな音で刺激しないように気を付けましょう。

ヒグマ対策講習会が開催されました

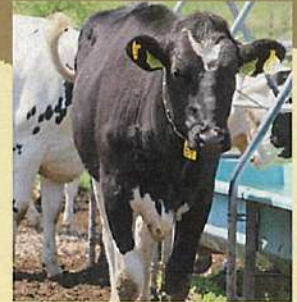
令和6年度 入牧の様子

小清水町

小清水町営牧場では5月下旬に入牧が行われました。小清水町役場産業課・網走農業改良普及センター清里支所・JA畜産課・牧場課・組合員課の職員が入牧作業にあたりました。広い牧場ですくすくと育てほしいですね！

個体識別番号の確認

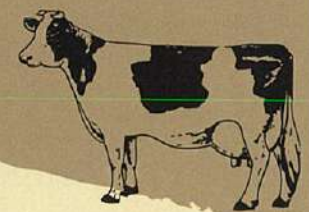
牧場に行く牛を誘導



トラックから降ります



虫よけのお薬を塗ってもらいます



日本農業新聞より新聞購読料 料金改定のお知らせ

日頃より、農業新聞をご愛顧いただき誠にありがとうございます。日本農業新聞は、令和6年8月1日から下記の月額購読料に改定させていただきます。

これまで経費節減に努めて参りましたが、新聞用紙の大幅値上げや戸別配送料の維持のため、30年ぶりに本体価格の改定をお願いせざるを得ない状況になりました。読者の皆様にご負担をお願いするのは誠に心苦しい限りですが、より一層、価値のある情報提供に邁進する所存です。今後とも引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	2,980円
電子版	料金据え置き	2,403円

※すべて月額/税込

紙版から電子版へ切り換えをご希望の方は
JAこしみず支援課企画情報係までご連絡をお願い致します(0152-62-2116)

～オホーツク14JAと連合会一体となって取り組みましょう～

第3次オホーツク農業振興方策

オホーツク農業の目指す姿や今後の取り組みの方向性を示す「第3次オホーツク農業振興方策」が、令和6年2月19日に開催された「第9回オホーツク農業協同組合長会議」において決定されました。
実践期間：令和6年度(2024)～令和10年度(2028)

- 【策定の目的】**
- 平成26年度にオホーツク農業の更なる発展をめざす方向として「オホーツク農業の振興方策」(第1次方策)が策定され、その後の環境変化を踏まえた改訂(平成29年2月)を経て、新たなステージにむけ、令和2年6月に「第2次オホーツク農業振興方策」が策定されました。
- 第1次方策策定以降10年が経過し、この間、オホーツク農業においては、概ね安定した農業生産を継続し、各JAや管内の農業関係施設の拡充も図られ、食料基地の一翼を担う主産地としての地位も向上してきました。
- 一方で、コロナ禍や国際紛争の影響、国内農業政策の見直しなど、農業を取り巻く環境が大きく変化したことから、経営環境の変化をふまえた新たな振興方策として策定しました。

◆持続可能なオホーツク農業の確立へ◆ ◆食料の安定生産と環境負荷軽減の両立に向けた取り組みと政策支援を◆ ◆オホーツク管内14JAと連合会が一体となって取り組みを◆

【内容】

共通事項

1. オホーツク農業の確立に向けた展開方向
2. オホーツク農業のPR
3. 物流対策

畑作・青果

1. 合理的輪作体系の確立
2. 地域間連携による円滑な流通体制の整備
3. 馬鈴しょの安定生産

酪農・畜産

- オホーツク管内の酪農畜産の特色
酪農畜産の課題と目標設定
1. 生産基盤の強化
 2. 有機物循環による良質粗飼料の確保(環境負荷軽減)
 3. 労働力確保・省力化
 4. 管内推進体制の強化

担い手・農地

- 背景：担い手・労働力確保に係る情勢の変化
目標：オホーツク一体となった人材確保体制の構築
1. オホーツク一体となった人材確保の推進
 2. 多様な担い手の確保
 3. 多様なチャンネルによる地域に合った労働力の確保
 4. 労働環境の整備



こちらのQRコードより全文をご覧ください



お問い合わせ先：
オホーツク農業協同組合連合会
TEL 0157-23-9005
✉ okhotsk-nokyoren@okhotsk.or.jp
HP <http://nokyoren-ohk.jp/>



退職のご挨拶

～大変お世話になりました～



経済部 生産資材課
貝瀬 希歩

盛夏の候、皆さまにおかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度一身上の都合により6月末日をもちまして小清水町農業協同組合を退職致しました。令和4年に入組し、経済部生産資材課で約2年間務めさせていただきました。資材課では窓口業務をさせていただく中で、沢山のコミュニケーションをとることができ、組合員の皆さまの顔と名前を広く知ることができました。

また、なにかと至らぬ点ばかりではございましたが、組合員の皆さまをはじめ、役職員の皆さま、関係機関の皆さま、多くの方々からのあたたかいご支援とご指導を賜り、2年間務めることができました。心より御礼申し上げます。

最後になりましたが、小清水町農業協同組合の更なるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。



これから会議です



第5回 理事会 5月22日 (水)

◆報告事項

- 1) 令和5年産大豆の概算品代金精算について
- 2) 令和5年産青果物(オウギ)の本精算について
- 3) 令和6年度営農計画書作付面積の集計について
- 4) 令和5年産種馬鈴しょ事故対応について
- 5) 令和6年産種馬鈴しょ委託生産に関する覚書について
- 6) マネーロンダリング及びテロ資金供与対策に係る対応結果報告について
- 7) 体制整備モニタリング報告について
- 8) JA財務モニタリング報告について

◆協議事項

- 1) 令和6年度組合員交流会について

◆議案

- 1) 令和6年産共同計算運営の基本事項について
- 2) Rakumoとの業務委託の締結について
- 3) JAバンク戦略シートの策定について
- 4) 2024ディスクロージャー誌の作成について
- 5) 共済規程の一部変更について
- 6) 給油未収金延滞に係る貸倒処理について
- 7) 出資持分の譲渡について
- 8) 第1四半期余裕金の運用計画と方針について
- 9) 令和6年度職員要員計画について

◆その他

- 1) 令和5肥料年度価格情勢について

第6回 理事会 6月27日 (木)

◆報告事項

- 1) 第1回販売担当委員会(6/26)の開催結果について
- 2) 第1回営農担当委員会(6/26)の開催結果について
- 3) 第1回経済担当委員会(6/27)の開催結果について
- 4) 第1回管理金融担当委員会(6/27)の開催結果について
- 5) 令和5年産経営所得安定対策「数量仮渡金」の精算について
- 6) 麦乾工場待避所拡幅工事入札結果及び工事契約の締結について
- 7) 令和6年産アスパラの一次概算金について
- 8) 小麦蒔萎縮ほ場巡回調査の結果について
- 9) 令和6年度畑作物等作付実測結果について
- 10) ジャガイモシストセンチュウ植物検診の実施について
- 11) 令和6年度第1回定例業務監査結果について
- 12) 令和6年5月末組合員加入脱退状況について
- 13) 令和6年度各種委員会・子会社の役員構成について

◆協議事項

- 1) 令和6年度夏期農事組合地区別懇談会の日程(案)について

◆議案

- 1) 農業協同組合検査指摘事項改善状況等調査書・報告書の提出について

JAこしみず 

公式キャラクター「こむぎん」

LINEスタンプリリース開始!!

全16種 ¥120又は50コイン
QRより今すぐチェック



ご購入はLINEスタンプショップにて



JAこしみず

で検索!

事故ゼロこそ最大の低コスト

農作業事故の当事者が語る……



家族の通院費用が想定外の大きな負担に

野菜農家の60代男性が、トラクターけん引式のジャガイモ掘り取り機に手を巻き込まれ、両腕骨折と顔面裂傷のけがを負う事故がありました。搬送先の病院が自宅から離れており、入院・リハビリのサポートで通う家族の交通費・宿泊費などが予想外にかかったと当事者。保険の解約や銀行からの借入れで工面したといいます。

「本人の医療費は高額療養費制度などでカバーできるが、家族による支援などの費用は全額自己負担。万一に備え、諸経費を含む費用がカバーできる保険や共済などの加入は必須（当事者）」

予想外に要した家族による介護のお金

大きなケガの場合、都市部の病院に搬送されるケースが……	↓
遠方の病院で約1か月間の入院と3か月間のリハビリ生活	↓
入院・リハビリをサポートする家族の通院費用として、交通費・宿泊費など計115万円の出費	

対策のポイント

- ① 家族や従業員など、農作業に従事する人全員が労災保険や損害保険に加入。
- ② フレコンやパレットの点検・更新、ヘルメット、安全靴、腕カバー、保護メガネの着用など、機械や作業内容に応じ、必要な安全点検や器具の装着等を徹底。



事故防止コストは「偉大なる無駄なコスト」

集落17戸による農事組合法人の組合長は、地元の圃場整備の際に工事委員長を務め、建設業の事故ゼロの取り組みを目の当たりにして重要性を痛感。「安全・ケガゼロが一番の低コスト」をモットーに取り組んでいます。

約20人の従事者全員が労災保険のほか、傷害保険にも加入。毎年約23万円のコストがかかるものの、これが「無駄なコスト」になることこそ大事と語ります。コンバインのわら詰まり時は必ずエンジンをストップさせる、フォークリフト操作時は後ろを中心に周りをつねに見る、ドローン操作時は同時通話型レシーバーで連携する等々、あらゆる作業時の安全対策を徹底しています。

巻き込まれ事故が多発しています

衣服のひもが巻き込まれて首を強く絞められ……

ポテトハーベスタでジャガイモを収穫中、拾い上げコンベアに草が詰まったため取り除こうとしたところ、カバーが壊れむき出しになっていた駆動軸にパーカーのひもが巻き込まれ、頸椎捻挫。「一瞬で駆動軸に顔が引き寄せられ、首が強く締まった。死に物狂いでパーカーを引きちぎり、間一髪で脱出できた」と当事者。

スプレーヤーとトラクターの間に挟まれ……

農器具庫の前で乗用トラクターからブームスプレーヤーを外そうとした際、昇降レバーに触れたことで機械が動いて挟まれ、右前腕を負傷。「乗用トラクターの運転席周りには様々なレバーや突起があり、引っかけりなどで意図しない動きを誘発する危険」と専門家の指摘。

コンバインの手こぎ中手袋が巻き込まれ……

コンバインの脱穀部に稲わらを投入中、右手袋がフィードチェーンに巻き込まれ、中指と薬指を複雑骨折。

コンバインに給油中、指が巻き込まれ……

コンバインのこぎ胴を開け、回転する糞搬送チェーンに右手で給油中、左手の第2・3・4指がこぎ胴に巻き込まれ、骨折と挫滅創。

バキュームカーの接合部に防寒着のすそが……

家畜ふん尿用バキュームカーの吸排切替レバーを操作中、防寒着のすそが機体と動力を接合する部分に巻き込まれ、左肋骨・左肩甲骨骨折、左上腕複雑骨折、頸椎一部欠損、左上腕剥皮創の重傷。

回転ベルトの「T」を取り除こうとして……

コンバインの暖気運転・注油・清掃作業中、回転ベルト付近のゴミを取り除こうとして作業手袋のまま手を伸ばし、ベルトとプリーの間巻き込まれる。右手小指骨折と爪欠損のけが。

安全管理と事故防止対策

- ・作業着、補助者ともに引っかかりやすい・巻き込まれやすい・滑りやすい服装や靴をしていないか、作業前に確認。
- ・コンバインは回転部や刃物が多いため、点検・整備・清掃時はエンジンを停止して行う。
- ・機械との間に適切な距離をとった位置で作業をする。
- ・外したカバーなどは取りつけておく。

今夜のおかずはこれで決まり！

永井智一シェフ監修

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人（ハレジン）」
オーナーシェフ

『夏野菜の南蛮漬け』



作り方

- ① ボウルに新タマネギ、赤・黄パプリカ、輪切りトウガラシ、薄力粉をまぶし油で揚げた鶏もも肉、カボチャを入れる。
- ② 小鍋に南蛮酢の材料を沸かし、①に熱いまま注ぎ入れ、クッキングシートを落としラップで密閉する。
- ③ ②の粗熱を取ってから冷蔵庫で冷やして器に盛り付け、オクラを飾り出来上がり。

— 材料(4人分) —

- 鶏もも肉 1枚
- カボチャ(1cm幅) 1/4個
- パプリカ赤、黄(5mm幅) 各1/2個
- 新タマネギ(薄切り) 1個
- オクラ(下ゆでしたもの) 4個
- 輪切りトウガラシ 適宜
- 南蛮酢
 - かつおだし 450ml
 - 酢 270ml
 - みりん 180ml
 - 薄口しょうゆ 90ml
- 揚げ油 適宜
- 薄力粉 適宜

編集後記

北海道にも夏がやってきました ☀

6月は晴れた日が少なく、なんとなく気分が上がらない方もいたのではないのでしょうか。7月に入ってから、ようやく北海道の夏らしいからっと晴れた日が増えそうですね！暑い日が続くとどうしても普段より体力の消耗が早くなりますよね。そんな暑い時期こそ、外での作業は捗りますが、こまめな水分補給と、普段より多めの休憩をとって無理せず農作業にあたりましょう。



▲上総牧場で優雅な午後を過ごす牛さん●



▲出荷を控え、氷の布団で寝るブロッコリー



JAこしみず
Instagram



JAこしみず
ホームページ